

1 八重洲ニュータウンげん気会



取手市

サロン運営団体名称	八重洲ニュータウン自治会		
サロン開設年月	平成26年4月		
開催日及び開催頻度	月3回 第1月曜日、第3木曜日、第4月曜日（午前10:00～正午）		
開催拠点	八重洲ニュータウン自治会館		
代表者氏名	安村 隆治		
1回の参加人数	平均20人	1回の運営スタッフ数	平均5人
参加費（1人1回あたり）	無料		

目的（趣旨）

- 既存サロンの活動を強化し、参加者を増やす。

内容

- 麻雀教室
高齢者を対象とした麻雀教室の開催

生活課題への対応

- 会員相互で楽しめるふれあい（会話）や脳活性化のできる場の提供

社会資源の活用

- 実施場所に自治会館を利用
- 指導員は自治会員の麻雀経験者



継続性

- 指導員は交代で指導にあたる。
- テキストを準備する。
- 定期的に麻雀大会及び懇親会を開催している。

先進性

- 指導員を確保している（登録指導員：7名）。
- 指導員には、麻雀教室の開講の意義、受講者への対応、教え方を事前に理解してもらう期間を設けた。

財源の確保

- 参加者負担

PRポイント

- 当サロンでは、麻雀教室のほかに、囲碁、太極拳、卓球、彩画、いきいき体操、チューブ体操、元気体操、カラオケなどを開催しています。
- 麻雀教室の参加者は多くは女性で、日常会話をしながら楽しい麻雀を行っています。



指導員による模範を見る参加者の皆様



参加者による麻雀
2人の指導員が見守りながら優しく指導しています。



これからサロン活動を予定している方へのメッセージ

- 新たな活動（麻雀教室）により、多くの方が参加し交流できる場を提供可能となりました。助成金を活用することで、既存サロンの活動範囲が広がりました。
- サロン活動には、活動を継続させるための人材の確保が重要です。また新たな活動開始のためには、試行期間を設け、運営上の課題を抽出し、それらの対策を検討した上で、活動を立ち上げる必要があります。
- サロン活動の活性化は、自治体全体の活動の活性化にもつながり、それが醍醐味といえます。